

# 川湊からわ・わ・わ リバーサイドカーニバル2002

第11回「リバーサイドカーニバル2002」が、10月20日木曾川河畔笠松港公園で開催されました。今年のキャッチフレーズ「川湊から わ・わ・わ」にふさわしく、人々のふれあいの輪が町内全体、そして町外にまで広がり、大盛況の1日となりました。



買物される人で大賑わい(朝市)

人々の賑わいの『わ』  
円城寺芭蕉踊りで幕を開けたステージでは、松枝小学校和太鼓クラブの演奏や笠松清流太鼓の披露など、笠松を代表する伝統芸能で盛り上がりました。また、ぎふ羽島郡少年少女合唱団や笠松中学校ブラスバンド部の演奏は会場の人々を魅了し、園児の演技は笑顔を誘いました。さらに、子どもたちに人気の「とつとこハム太郎」のキャラクターショーや、町民の皆さんの参加によるのど自慢大会など、多彩なステージが繰り広げられました。

自然とのふれあいの『わ』  
イベントの舞台は、笠松町の財産ともいえる木曾川まで広がりました。恒例のゴムボート選手権では熱戦が繰り広げられ、川船遊覧やEボート試乗体験では、多くの人が参加し、流れに揺られて水上から見る笠松を楽しんでいました。



人々を魅了したステージ

大空へ広がる『わ』  
イベントの締めくくりであるファイナルステージでは、町民の皆さんひとりひとりが夢を託した風車がひとつに結びつけら

れ、大空を飾りました。さまざまな願いが込められた希望の『わ』が、大空にまで広がった瞬間でした。



ゴムボート選手権は今年が最後。来年からはEボートを使用した大会に。

大空に上がったみなさんの「夢」「願い」

イベントサポーターやスタッフの皆さん、出演、出店していただいた多くの皆さん、ご協力ありがとうございました。